

## 令和5年度 東京都立高島高校における教科指導の重点

重点教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・校内の文化祭等での発表の機会を設ける ・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施	・大学等主催の小論文コンテストへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
数学	・数学的な見方や考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いださせる発問や教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程から考察を深める活動および取り組みの評価を取り入れた授業の実施 ・定期考査における思考力・判断力・表現力を育成する問題の出題
地歴	情報を収集し、読み取り、まとめる技能を身につける学習活動と言語活動の充実	主題や問いを中心に構成する学習を展開し、諸資料を活用しながら歴史の学び方を学習する。	諸資料を活用し、主体的に考察、構想、表現する探究的な活動を実施することにより、世界史・日本史探究との接続を意識させる。
公民	現代社会の諸課題について、主体的に解決できる取り組みを行う。	各分野に合わせた質問を生徒に行い、身近な社会情勢と合わせて学習していく。	ICT端末を活用し、教員生徒相互が意見の共有、確認等ができる探究活動を行い、生徒自らの主体性を高めていく。
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するような探究活動を充実させる ・定期考査において、基礎基本の定着を踏まえた思考問題を充実させる	・選択授業や講習等を活用し、日東駒専以上の大学入試問題に対応できる学力を育成する ・教科内で相互授業参観を実施し、ICTの活用や探究活動の実施について考察を深める
体育	知識・技能・思考力・判断力・学びに向かう力・人間性	・主体的、対話的、協働的な学習活動を実施	・グループ活動を行い、対話する時間を設ける ・互いの活動の中に「見方、考え方」について工夫する時間を設ける
保健	知識・思考力・判断力・学びに向かう力・人間性	・健康な生活と疾病の予防の内容に対して、自身の生活を振り返らせる	・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うための、グループワークや発表の時間を設ける
音楽	知識・技能	曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。	曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。
美術	知識・技能	造形的な視点について理解を深め、表現方法を創意工夫し、創造的に表す。	美術の働きなどについて考え、創造的に発想し美術文化に対する見方や感じ方を深めさせる。
書道	知識・技能	考察した特徴等をさらに深め、理解し、工夫しながら創作活動をしてきたか。どのような意図をもって作品を制作する。	活動する前に確認した課題について克服し、作品の完成に結びつけさせる。
英語	表現(話すこと・書くこと)の指導の充実	・4月の教科会でJETの効果的な活用方法について検討 ・英語コミュニケーションのTT授業内で、每学期プレゼンテーションのパフォーマンステストを実施 ・授業内で選択式問題でのライティングテストを実施 ・全学年でGTECを実施し4技能のアセスメントを行い、上位生徒を表彰する	・JETによるフィリピンの高校生とのオンライン会話講習を実施する ・JETと生徒との1対1やランチタイムの会話の機会を設けるなど、さらなるJetの有効活用法を開発する ・上位生徒に外部コンテストへの参加を促す
家庭科	自身の生活を豊かにする知識・技能をもとに、生活に対しての課題解決につながる活動の充実	・分野ごとに生徒自身の生活を振り返り課題や改善点・解決策を考える活動を実施する ・衣食住の分野において作品の制作や調理実習等の実習を充実させる	・一人一台端末等を活用し振り返りや意見の共有、進捗状況の確認を実施する ・生活に対しての課題に対して考えた解決策を生徒間で共有・発表しさらなる深い考えにつなげる
情報	確かな知識の定着と知識を生かした問題解決能力の育成	・教科書選定時に生徒の興味関心をひく例題や演習課題を多く掲載しているものを選定 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、レポートの作成を実施	・データの活用の分野等は教科横断的な実習の実施